

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 7月19日

前 奏
賛 美

「てんにいます わたしたちのちち」 こどもさんびか 改訂版 19番

お祈り

天の父なる神さま。御名をあがめ賛美いたします。今週も神さまのお守りのうちに歩めることを信じさせてください。悩み、苦しみの中にある友のために祈ることができますように。私たちには神さまから多くの物をいただいています。どうぞその賜物を用いてください。このお祈りをイエスさまの御名によっておさげいたします。アーメン

聖 書

マタイによる福音書 6章5-14節（新約聖書p9）

交読詩編

交読詩編（13） 詩編19より p.206

説 教

「心の中の泥沼から抜け出そう」

私たちは傷つけられると「相手が謝るまで許せない」と思いがちです。しかし主の祈りは「まずあなたが許しなさい」と教えます。なぜなら私たちもまた、意識・無意識に関わらず誰かを傷つけている罪人だからです。相手を許すことができないと、心は暗くなり怒りで満たされます。なんと苦しいことでしょう。「許す」とは、相手の悪事を不問にすることではなく、憎しみから自分自身を自由ですることです。苦しみからの解放でもあるのです。私たちは神さまに背くという罪を犯します。そんな私たちをイエス様は十字架で苦しんでくださり、そして赦してくださったのです。私たちは神さまの助けをいただき、怒りを手放して互いに赦し合う一歩を踏み出しましょう。

暗唱聖句
黙想タイム

私たちの負い目をお赦してください／私たちも自分に負い目のある人を／赦しましたように。
（マタイによる福音書 6章12節）

賛 美

「祈ってごらんよ わかるから」 新聖歌 481番

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいたしたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

賛 美
祝 福
後 奏

36 いまでかけよう
八木浩史 牧師

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
7月		8月	
5日	7・8月のお誕生日会	2日	ファミリーキャンプ 8/2（日）-4（火）
12日	絵本の読み聞かせ	9日	絵本の読み聞かせ
19日		16日	
26日	8月の賛美練習、ね羊さんと御心探索	23日	ね羊さんと御心探索
		30日	9月の賛美練習
本日のお知らせ ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。 ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。 ・次週も楽しみにして集いましょう。			

メモ

<さんび>

天にいますわたしたちの父

1
てんにいますわたしたちのちち、
わたしたちのしゅよ、
みな があがめられますように、
わたしたちのしゅよ。

2
みくにがきますように、
わたしたちのしゅよ、
あなたのかみさまがきますように、
わたしたちのしゅよ。

3
みこころがてんとおなじく、
わたしたちのしゅよ、
ちでもおこなわれますように、
わたしたちのしゅよ。

4
きょうのパンをきょうこのひに、
わたしたちのしゅよ、
わたしたちにあたえてください、
わたしたちのしゅよ。

5
つみをゆるしてください、
わたしたちのしゅよ、
わたしたちもゆるしあいます、
わたしたちのしゅよ。

6
こころみにあわせないで、
わたしたちのましゅよ、
あくからすくいだしてください、
わたしたちのしゅよ。

7
くにもちからもさかえも、
わたしたちのしゅよ、
かぎりなくあなたのものです。
アーメン。



祈ってごらんよわかるから

きみはかみさまにね はなしたことあるかい
こころにあるまを うちあけて
てんのかみさまはね きみのことなんでも
わかっておられるんだなんでもね

だからそらあおいで
「かみさま」とひとこと
いのってごらんよ わかるから

おがわのほとりでも
ひとごみのなかでも
ひろいせかいのどこにいても

ほんとかみさまは
いまもいきておられ
おいのりにこたえてくださる

